

Oguchi Shakyo

2015
1
月号

おおぐち社協だより 年4回発行(4月・7月・10月・1月)第89号



大口社協デイサービスセンター



子育てサロン まむ*まむ

赤ちゃんからお年寄りまで、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり



夏休みボランティア出前講座



大屋敷新田地区いづく茶屋



大口町障がい者スポーツ大会

CONTENTS

- ② ★年頭のご挨拶
- ③ ★平成26年度 大口町社会福祉協議会 会員加入実績報告
- ④ ★赤い羽根共同募金
- ⑤ ★赤い羽根共同募金バトンリレー
- ⑥ ★赤い羽根共同募金配分金事業
- ⑧ ★大口子育て情報 めいっつと
- ⑨ ★介護豆知識
- ⑩ ★ボランティア情報局
- ⑫ ★遠野市・大口町社会福祉協議会 災害支援訓練
- ⑭ ★大口町表彰式 ★大口町防災研修会 避難所運営ゲーム
- ⑮ ★生活福祉資金貸付制度のご案内
- ⑯ ★心配ごと相談所開設日程
★ひとり親家庭お祝い金贈呈事業 ★善意だより

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

事務局

月～金(土日祝・年末年始休) 8:30～17:15
電話 (0587)94-0060 FAX(0587)94-0059
〒480-0126 大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター(ほほえみプラザ)2階

ホームページ

<http://www.oguchi-shakyo.or.jp>

Eメール

chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp



会員加入 実績報告

地区別加入状況

地区名	件数	金額(円)
秋田	402	202,500
豊田	506	258,500
大屋敷	383	192,500
外坪	211	106,000
河北	397	198,500
余野	899	450,000
上小口	379	190,000
中小口	442	224,000
下小口	1,000	500,000
垣田	235	115,500
さつきヶ丘	255	128,000
合計	5,109	2,565,500

社協会員の会費とは

社協が行う福祉事業は、社協会員へご加入いただいた皆様の会費に支えられています。
会費は、社協の自主財源として活用させていただき、地域に向けてさまざまな福祉事業を展開することで、町民の皆様に還元しています。

平成26年度も、町内各世帯の皆様、企業・法人様に社協会員へご加入いただき、誠にありがとうございました。
また、会員募集について、地区区長さんをはじめ各法人の皆様には、多大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

区分	年間会費(一口・円)	件数	口数	金額(円)
一般会員	500	5,068	5,087	2,543,500
賛助会員	1,000	87	126	126,000
法人会員	3,000	73	160	482,000
その他		18		4,000
		5,246		3,155,500



社会福祉法人大口町社会福祉協議会
会長 舟橋 宣成

社会福祉協議会変革の年
地域の皆様が必要とされる
新たな福祉事業の展開を見据えて

年頭のご挨拶

平成27年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。
旧年中の本会に対するご厚情に感謝するとともに、実施する諸事業に関し温かいご理解とご協力、ご参加を賜り心より厚く御礼申し上げます。
さて、平成27年は、私も社会福祉協議会にとって、大きな変革の年となります。
まず、「日常生活自立支援事業」の業務を愛知県社会福祉協議会より受託することが挙げられます。これは、認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な方々に対して、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりなどの援助を行うことにより、地域での自立した生活をサポートする事業であり、今後ニーズが高まると予測されることから、本会の重要な事業として位置づけ実施してまいります。
次に、介護保険法の改正に

伴い、要支援者に対する介護予防給付の区市町村の地域支援事業への段階的な移行が始まることも、大きな変革のひとつです。これにより、ボランティア、住民等も柔軟な担い手となり、介護予防のサービスを提供する「住民主体の介護予防」を行う地域づくりが全国で急務となつてきます。
本会はこれまでの経験を活かし、新たな介護予防サービスの提供と、生活支援サービスの担い手となるボランティアの育成、ふれあいサロン等を含めた介護予防の仕組みづくりを進める所存です。
また、平成27年度から始まる「生活困窮者自立促進支援事業」についても、実施する愛知県との連携協力が課題となります。町内の生活困窮世帯の深刻な生活課題や地域課題を受け止め、資金貸付等の制度を活用しながら、世帯の自立に向けて支援を図ります。

さらに、本会の法人内部の課題としては、会計基準改訂による法人運営の透明性を図るとともに、法人組織の体制強化に取り組んでまいります。
以上の変革のほか、いかなる情勢変化にも即した対応ができるよう日々職員の資質向上に努めるとともに、行政を始め地縁組織や関係機関等との連携を密にし、大口町の地域福祉推進に役職員が結束して努めていく所存です。
在宅介護事業においても、皆様から親しみ慕われるよう創意工夫と努力を重ね、より良いサービスが提供できるよう努めてまいります。
結びにあたり、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。
社会福祉法人
大口町社会福祉協議会
会長 舟橋 宣成

法人会員のご紹介

(敬称略・順不同及び略式掲載)

- (福)愛生福祉会 御桜乃里
- 愛知北農業協同組合大口支店
- (株)青山製作所
- 岩田工機(株)
- (福)二期(会)福祉会
- (株)二宮福祉サポート
- (株)インフォファーム
- (株)いずみ
- (医)医仁会 さくら総合病院
- (株)ACEシヨップいとう
- オークマ労働組合
- 大口町商工会
- (株)大美軒
- (有)大森新聞店
- 大脇金属(株)
- 金山金属工業(株)
- 兼房(株)
- 川村熱錬工業(株)
- (有)木野鉄筋
- (株)木村屋
- (株)協栄製作所
- 熊沢建設(株)
- 光栄木材工業(株)
- (株)齊木建築事務所
- (株)サカイ
- 佐伯総合建設(株)尾張支店
- (株)酒井織布工場
- (株)酒井建築
- 三佳テック(株)
- (株)三五郎園
- (株)サンレック
- ダイセー倉庫運輸(株)
- 鈴与興業(株)
- (有)寿々木工作所
- (有)鈴八
- (株)スター精機
- 鈴与ワークス(株)
- (財)タイム技研社会貢献委員会
- 田中産業(株)
- 中口コプロ(株)
- 中口保安設備(株)
- (株)東海木材相互市場大口市場
- (株)東海理化電気製作所
- 東海理化労働組合
- 東久(株)
- 東伸(株)
- (株)巴製作所
- トヨタ紡織(株)
- (有)ナダカ製作所
- (株)日特製作所
- (株)尾北福祉センター
- (社)尾北医師会
- 福玉精穀倉庫(株)
- 福玉ロジステックス(株)
- 福玉米粒麦(株)
- (有)藤原商店
- (株)前田グリーンサービスエンジニア
- (有)まさご電気
- 松岡建設(株)
- (有)松岡自動車
- (有)まるごと運輸
- 丸周建設(株)
- 三井堂(株)
- (有)宮地モーターズ
- (株)村金
- (株)村瀬組
- 名光急送(株)
- (学)名鉄学園 名鉄自動車専門学校
- 明治商工(株)
- (株)山正石油
- やまだクリニック
- (株)ゆたか堂
- ユニ(株)アピタ大口店

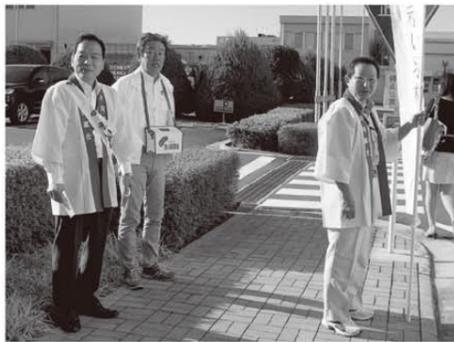


じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

募金総額(中間実績報告) 3,100,239円

※平成26年12月2日現在 大口町共同募金委員会 中間実績



リンナイ株式会社様

1920年に創業、「熱と暮らし」に貢献する総合熱エネルギー機器メーカー。国内・海外に多数の拠点・グループ会社をもち、厨房・給湯・空調機器、食器洗い乾燥機、衣類乾燥機等の商品を開発・生産・販売。生産工場では、プレス加工から組み立てに至るまで同一工場内で行う「一貫生産体制」を導入し、高い品質の商品を生産しています。

町内企業の地域貢献活動『赤い羽根共同募金バトンリレー』 リンナイ株式会社様が実施



大口工場 労務課 伊藤 智之課長

たくさんの従業員の方が少々照れながらも快く募金して頂き大変感謝しております。今後も様々な地域活動に参加させて頂きたいと思っております。

町内企業が地域貢献活動の一環として、従業員間で直接募金を呼びかける活動の輪を広げる『赤い羽根共同募金バトンリレー』(※)。平成26年度は、リンナイ株式会社大口工場様及び技術センター様が、この活動を実施されました。
同社が朝の出勤時に募金活動を行うのは、初の試み。10月7日、役員の方々、従業員の皆様が早朝より集合。総勢30名が参加されました。
工場の敷地は広く、複数の出入り口に分かれて活動を開始。従業員の方々が続々と出勤される中、誰もが自然に挨拶と言葉をかわし、気持ちよく募金活動にご協力いただく様子があちこちで見られました。
同社で印象的だったのは、皆様の笑顔！この活動を通して、明るく親しみやすい社風と、地域貢献に積極的な姿勢をうかがい知ることができました。
同社からお寄せいただいた寄付金141,017円は、町内で来年度実施する福祉事業に役立てられます。



(※)『赤い羽根共同募金バトンリレー』平成24年度 オークマ株式会社様→平成25年度 兼房株式会社様→平成26年度 リンナイ株式会社様

戸別募金(地区別)の部

地区名	金額(円)
秋田	222,500
豊田	253,200
大屋敷	188,000
外坪	102,500
河北	211,500
余野	370,400
上小口	175,800
中小口	211,400
下小口	569,000
垣田	97,162
さつきヶ丘	120,000
合計	2,521,462

職域・法人募金の部

区分	金額(円)
職域募金	60,000
法人募金	463,332
合計	523,332

街頭募金の部

区分	金額(円)
町内3店舗	39,894
ふれあいまつり	1,825
合計	41,719

※町民体育祭は中止されたため、街頭募金実施なし

その他

区分	金額(円)
団体等	13,726



民生委員・児童委員の皆様による街頭募金活動



第66回 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール
愛知県共同募金会 金賞受賞
大口中学校3年 森 高登さん



赤い羽根共同募金にご協力いただきました皆様
ありがとうございます

- (敬称略・順不同及び略式掲載)
 町民の皆様(秋田区、豊田區、大屋敷区、外坪区、河北区、余野区、上小口区、中小口区、下小口区、垣田区、さつきヶ丘区)、
 リンナイ(株)、オークマ(株)、ヤマザキマザック(株)、兼房(株)、東久(株)、(株)東海理化電機製作所、(株)青山製作所、トヨタ紡織(株)、トヨタ自動車(株)、ホンダロジコム(株)、キムラユニティ(株)、(学)名鉄自動車専門学校、
 名成電機株、JA愛知北大口支店、大口町役場、大口町商工会、大口郵便局、大口南郵便局、(社)尾北医師会、尾北看護専門学校、(福)一期一会福祉会、大口二期一会社、(福)愛生福祉会、特別養護老人ホーム御桜乃里、ケアハウス御桜乃里、(福)おおぐち福祉会、ハートフル大口、アピタ大口店、ヨシツヤ大口店、パロースーパーマーケット大口店、ホームセンターパロー大口店、(社)大口町ユニティ・ワークセンター、
 大屋敷新田地区ふれあいサロン、いづく茶屋、NPO法人憩いの四季、喫茶ほほえみ、大口町民生委員児童委員協議会、大口町更生保護女性会

赤い羽根共同募金配分金事業

子育てサロン まむ*まむ

10月28日のハロウィンパーティは、ママ26名、子ども27名が楽しい仮装で参加。スタッフ手作りのプレゼントに、子どもたちはうれしそう!

絵本の読み聞かせや親子遊びも行い、にぎやかに過ごしました。

(表紙右上段の写真もご覧ください。)



子育てサロン まむ*まむ

毎週火曜日10:00~12:00

大口町健康文化センター2階

大口町おもちゃ図書館内

子育て中のママと子どもなら、どなたでも参加OK!

出入りも自由です。

福祉実践教室

大口北小学校

3年生93名が、10月3日に盲導犬教室、10月5日に手話・視覚障がい者ガイドヘルプ・車いすを体験しました。

盲導犬教室と手話教室では、目や耳の不自由な先生のお話を一生懸命ききました。

視覚障がい者ガイドヘルプは、目隠しをして歩く友達をガイドするドキドキの体験。

車いす体験では、くるみの里の先生のアドバイスをもらいながら、車いすの操作にチャレンジしました。



大口西小学校

6年生83名が、11月5日に車いす体験、11月19日に高齢者疑似体験・視覚障がい者ガイドヘルプを体験しました。

車いす体験では、さくら総合病院の理学療法士の先生による車いす操作の指導だけでなく、車いすユーザーの先生の体験談や自走の実演も。

視覚障がい者ガイドヘルプ・高齢者疑似体験では、ボランティア講師の指導で当事者役とガイド役を交代で体験。見えない不自由さやお年寄りの身体感覚を知り、当事者の方を大切にしたい気持ちと、安全なガイド方法を学びました。



「僕は、数年前まで普通に歩いていた。しかし突然歩けなくなり、車いす生活になりました。いろいろな工夫をして生活し、あまり辛いとは思っていませんが、車いすでひとり暮らしのできる環境を探すことは簡単ではありません。みなさんには命を、身体を大切にしてもらいたいです。」(伊藤先生)



赤い羽根共同募金配分金事業

敬老事業(9/12)

大口町敬老事業が実施され、社協からは対象者へ敬老祝い品をお贈りし、健康と長寿をお祝いしました。

社協の祝い品は、施設の方へはタオル、在宅の方へはお菓子(今年度は、東日本大震災の復興支援を継続する意味を含め、東北銘菓「かもめの玉子」)を選びました。

敬老事業の当日は、町内の福祉施設で敬老会が実施され、鈴木町長からのお祝いに続き、舟橋社協会長から祝い品をお贈りしました。



重度身体障がい者 日帰り旅行(10/27)

社協では、重い身体障がいをお持ちの方が安心して外出でき、介護者がリフレッシュする機会として、年に1回、日帰り旅行を実施しています。車いす用リフト付きバスを手配し、今年度は参加者・スタッフ総勢17名で、長野県の富士見台高原へ出かけました。

当日は天候が心配されましたが、現地では晴れ間も。『天空の楽園』と称されるヘブンス園原では、ロープウェイから雄大な山並みと紅葉を満喫しました。

リンゴ狩りの農園では、赤く色づいたリンゴの実に、車いす上から懸命に手を伸ばす方も。

自分で選んだ新鮮なリンゴの味と香りは格別で、参加者からは、「おいしいねえ、うれしいねえ」と喜びの声があがりました。



ひとり親家庭日帰り旅行(11/23)

日頃忙しいひとり親家庭のお父さんお母さんが、お子さんと一緒に楽しい思い出をつくる機会として、年に1回実施している人気企画。今年度は、夏休みの旅行が台風で中止となったため再募集し、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへ18組の親子が出かけました。

当日は天候に恵まれ、世界一のクリスマスツリーやイルミネーションも楽しむことができました。「皆様のおかげでこの旅行に参加させてもらえて、感謝しています。」「とても楽しかったです。来年もぜひ参加したいです。」と参加親子から感想が寄せられました。





10月号社協だより介護豆知識に引き続き、今回も認知症をテーマにしたお話第2弾。では実際に「認知症になったらどんな症状がでてくるの?」「どこに相談したらいいの?」…等。それでは認知症の具体的症状及び相談窓口をご紹介します。更に、介護認定までの流れ、手続き方法も合わせてご案内します。

3. 認知症の症状を知ろう中核症状・行動心理症状

認知症で必ずみられる症状

- 症状① **記憶障害**…年をとると一度に沢山の情報を捕まえておくことが出来なくなり、また新しい事を記憶できずに覚えていたはずの記憶も失われていきます。
- 症状② **見当識障害**…時間や季節の感覚が薄れ日付けや季節、今日は何日かと何度も質問したり、方向感覚が薄らいで近所で迷子になったり、自宅でお手洗いの場所が分からなくなったりします。
- 症状③ **判断力の障害**…思考スピードが低下して、二つ以上の事が重なると話している相手が誰か分からなくなるなど考え分ける事が出来なくなります。予想外の出来事で混乱を来すことや、混乱してしまった事をきっかけに認知症が発覚することがあります。



個人差がある認知症の症状

- 症状④ 妄想・幻覚・不安・依存・抑うつ状態・徘徊・睡眠障害・攻撃的行動・異食・介護への抵抗
- 症状⑤ 身体的症状日常の基本的な動作（食事・排泄・入浴等）が一人できなくなります。また歩行障害、や嚥下障害、膀胱直腸障害など見られることもあります。

4. 《サービス利用までの流れ》

・実際にサービスを受けるには?

お住まいの市区町村の窓口で**要介護認定(要支援認定を含む)**の申請をしましょう。

・サービスの流れ

- ① 申請 介護が必要であると感じたら市区町村の窓口へ要介護認定の申請をしましょう。
- ② 訪問調査 役場の担当者や介護支援専門員が家庭を訪問し心身の状態や医療に関する項目について聞きとり調査を行います。
- ③ 認定 町から、認定結果通知と認定結果が記載された保険証が届きます。
- ④ 介護サービス計画書の作成 介護(介護予防)を利用するにはサービス計画書が必要になります。
- ⑤ 介護サービス利用の開始 介護サービスに基づいた様々なサービスが利用できます。



詳しくは **大口町健康生きがい課 (0587) 94-0051**
大口町地域包括支援センター (0587) 94-2227 まで



大口子育て情報 ぎゅっと

【編集】特定非営利活動法人「まみーぼけっと」
【HP】
http://www.geocities.jp/mammy_pocket2003/index.html

あけましておめでとうございます

まみーぼけっとの活動も10年がすぎました。幼子を連れてごく普通のママたちが、自分たちが子育てをするなかで「こんな支援がほしいな、こんな場所があったらいいのにな」と、常に母親の目線に立って活動してきました。わたしたちの活動は本当にささやかですが、大口町が今よりも、もっともっと子育てをしやすい環境になればと思っています。「ママの笑顔が社会を変える!」を目標にこれからも頑張っていきたいと思います。

子育てに役立つ情報



■子ども医療費助成■

0歳から中学卒業(15歳に達する日以降の最初の3月31日)までのお子さんについて、医療機関で受診した際の医療費(保険診療内の自己負担分)を全額助成します。
なお小学校入学時に、受給者証の変更の手続きが必要となります。更新については、役場から案内がきます。

■小児弱視等の医療用眼鏡等の保険適用■

9歳未満の小児の治療用眼鏡・コンタクトレンズの購入に健康保険が適用されるようになっています。国民健康保険では、申請により購入金額の一部を給付しています。
☆対象者… 9歳未満の小児用で、弱視・斜視・先天性白内障術後の屈折矯正の治療用であると眼科医の証明があるもの。
☆給付額… 眼鏡は37,801円、コンタクトレンズは一枚15,862円を購入金額の上限に、その7割が給付されます。
☆申請期限… 装着日から2年。申請に必要なものなど詳しくは、戸籍保険課にお問い合わせください。

戸籍保険課(大口町役場1F) TEL(0587)95-1111

2015年度版の「ぎゅっと」の表紙を描いてみませんか?



「ぎゅっと」は子育て情報がぎゅっとつまった、小冊子です。町の委託をうけて毎年作成しています。

- ・題材・画材は自由です。
- ・大きさはA4程度です。
- ・どなたでも応募できます。
- ・締め切りは1月24日です。



A4横程度、1枚の絵を中心線で山折りにすると表紙と裏表紙になるように描いてください。

詳しくはお問い合わせください。

ポシェドゥレーヴ ☎ 95-0077
秋田三丁目196-1
9時~15時(日・月・祝休み)

☆応募者多数の場合は審査になります。
☆わずかですが謝礼をお支払いします。



ぎゅっと配置場所



- 福祉こども課
- 保健センター
- 戸籍保険課
- 各児童センター
- ポシェドゥレーヴ

運転ボランティアさん 教習所へ



～安全運転には自信がある!?はずが…～

11月12日、「ふれあいサロン」運転ボランティア養成講座を開催しました。

受講者は、地域のサロンへの参加の手助けになればとの思いで集まった、男女6名のみなさんです。

講座では、交通安全のDVDを観たり、名鉄自動車専門学校にて、実際に路上コースを運転したりしました。また、校内の運転では「時速40kmから急ブレーキをかける」「坂道のバック走行と停車」などを体験し、視野測定も行いました。

受講者からは「我流運転だから、自分のクセを知ることが出来た」「サロンにひとりでも多くの人が来られるよう、運転ボランティアとして活動したい」「自分のためにもなった」などの声が寄せられ、終始なごやかな雰囲気の中、あらためて乗っている人に安心してもらえる運転技術についての意識を高めました。



愛知県地域安全課より、交通安全についての講義中～

一時停止でブレーキペダルを
はなすのがちょっと早いですね～。

久しぶりの運転教習に
ドキドキ!緊張するな～



視野動態測定では
普段の視力より落ちるんですよ。



車体前方の距離を測って車体感覚を身に付けましょう。

ありがとうございました!



あれ～?



受講者6名と名鉄自動車専門学校の先生



■編集後記■ 取材・作成/編集ボランティア OZ

昨年秋、子どもが愛知万博記念のタイムカプセルの中に入れて手紙を受け取りました。子どもの書いた野球選手の夢は残念ながら遠く及びませんでしたが、時には10年先の自分を想像してみると、その為の目標ができて頑張れるように思えます。10年先の私、もしかしたら孫のお守をしていますか?その為には増え過ぎた体重を減らして、足腰鍛えて、健診を受けて、歯医者に行って、それからそれから、子守りが出来る体でいる為には沢山ありそうです。

ボランティア情報局

わたしの時代は...



ふくし わくわく ランド



～一昨年は寒く 昨年は暖かく 今年はどうしゃぶり 来年は?～

昨年11月1日、2日、ふれあいまつりが開催されました。1日の、福祉わくわくランドには、防災・復興支援、福祉、修理、掃除等10団体が参加しました。過去にないほどの雨が降り、準備や片付けが大変な中、ボランティアさんたちの笑顔はいつもとかわりませんでした。



雨だったこともあって、親子で参加してもらったので、親子して防災を考えてもらえたのでよかった。

意外と難しい...



雨なのに、思ったより来てもらえました。



ツルツルのおはしでできるかな～?

あれ～むずかしいな～



雨でもカッパがあるから大丈夫!カードが当たられるよ!

ほんのちょっぴり、のんびりしちゅおう～



さぁ雨にも負けず、スタンプラリーに向かうよ。



雨降ってなんとかか～と言いますが、雨のおかげなのか、親子で参加する人が多く「親子体験してもらえたことはとてもよかったです」「雨のわりにはよく来てもらえたと思います」とボランティアさんの声。167名の方がスタンプラリーに参加されました。雨が強くなり、人の足が途絶えがちになると、ボランティアさん同士のゆっくりした時間が流れ、あちらこちらから笑い声が聞こえていました。

遠野と大口、 未永く交流を深めましょう!

(遠野市社会福祉協議会 佐々木事務局長)



訓練だけでなく、
大口の方に遠野を
知ってもらい、交流
できてよかったです!

ふれあいまつり当日(11/1)

11月2日、『支援訓練隊』が遠野へ帰る朝。再会を誓って!



どんどん
食べて〜



次々と生地をハンリ(大鍋)に入れ、茹で上げます。雨の中、途切れることのない来場者の列に、大口絆つなぐネットのスタッフも必死で対応。



久しぶりの再会!
みんなおっきく
なったな〜♪



はじめま
して...♡

あら〜
びっくり!



おらの農園でとれた
ブルーベリーの
ジャムは、うめよ〜!

石関氏宅にホームステイした子どもたちが集合! 遠野市のマスコットキャラクター「かりんちゃん」も登場! 遠野・石上の里の手作りジャムを販売する及川氏

大口絆つなぐネットとは

東日本大震災後の平成23年6月、遠野市内で震災復興支援ボランティアを派遣する拠点として、行政・ボランティア・社協によって立ち上げられ、活動を開始。現在も、ボランティア団体として東北支援を継続しています。

ふれあいまつり前日準備(10/31)



一緒によろしく
お願いします!



ひつまみは、
腰入れてねれば
ねるほど、
うまくなるんだ〜



ひつまみとは

小麦粉の生地を手でちぎり、貝だくさんの汁で煮込む岩手の郷土料理。「手で引きちぎる」事を岩手の方で「ひつまむ」と言います。鶏ガラ出汁、鶏肉、野菜のうまみが、モチモチのひつまみにしみた絶品汁です。

- 1 遠野市職員 佐々木氏から準備開始の挨拶
- 2 ひつまみ名人の及川幸子さんが作り方を伝授!
岩手県のひつまみ専用の粉を練り、力いっぱいたたいたり延ばしたり。遠野では、地域の集いがあると、女性たちが集まってみんなでこの作業を行うのだそうです。



遠野市・大口町社会福祉協議会

災害支援訓練

ふれあいまつりで岩手の郷土料理「ひつまみ汁」を炊き出し



『支援訓練隊』が大口町健康文化センターへ到着

平成26年5月24日、遠野市社会福祉協議会と大口町社会福祉協議会は「災害時相互応援協定」を締結。将来にわたる相互交流と災害時の連携を約束しました。

今回の訓練は、協定に基づき、遠野市社協が行なった震災時の後方支援活動の経験を活かし、両社協合同の災害支援訓練が実現したものです。

南海トラフ巨大地震等の大規模災害が発生し、遠野市から大口町への支援が必要となった想定で、車両による経路訓練、災害ボランティアセンター運営のための職員派遣、炊き出し訓練等を実施しました。

10月30日午後8時、遠野市社協の事務局長以下職員3名、遠野市職員2名、遠野市綾織地区の皆様6名の『支援訓練隊』が、遠野を出发。片道14時間をかけて、31日午前10時半に



遠野市でも、
今回の訓練実施を
宣言してきました!!

両社協が合同で災害支援訓練の開会を宣言

大口町へ到着しました。

合同で災害支援訓練の開会を宣言後、早速「ひつまみ汁」の小麦粉を練る作業等の下準備を一緒に行いました。

11月1日ふれあいまつり当日は、大口絆つなぐネットのブースで「ひつまみ汁」を調理し、250食を来場者に無料配布。激しい雨が降る悪天候の中、準備や行程に時間がかかり、実施内容の変更等の対応に追われました。しかし、どのような事態が起こるか予測不能な災害時の訓練としては、むしろ実りのあるものとなりました。

また今回、遠野の皆様と、鈴木町長をはじめ大口町議会・行政・社協関係者との交流も実現。今後の災害対策において、震災復興支援の経験をもつ遠野市社協との緊密な連携が、大きな支えとなることが再確認されました。

遠野市社会福祉協議会・大口町社会福祉協議会 災害時相互応援協定 要旨

遠野市社協・大口町社協のいずれかの県域において災害が発生し、災害を受けた被災地域への十分な支援対策を実施できない場合、相互に応援し、かつ協力します。

速やかに必要な情報を相互に連絡する緊密な連絡体制を整え、応援の要請にもとづき、以下の内容の応援を行います。

食料、飲料水や生活必需品や被災者支援に必要な資機材、車両等の提供及びあっせん、災害ボランティアセンター運営に必要な人材の派遣ボランティアのあっせん等



※大口町社協の窓口では、「災害時相互応援協定」を公開しています。閲覧を希望の方は、お問い合わせください。



協定締結に
関する遠野テレビの
ニュース映像を
再生!

ふれあいまつり会場の健康文化センター内
遠野市の特設PRコーナー



生活福祉資金貸付制度のご案内

～安定した生活を図るために～

ご存知ですか？社会福祉協議会では、他の資金の借り入れが困難な所得の低い世帯や、障がい者・高齢者の方がいらっしゃる世帯、失業等で日常生活全般に困難を抱えている世帯の方等にご利用いただく貸付制度を行っています。

総合支援資金

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯への生活資金

生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費用
住宅入居費	敷金・礼金等賃貸契約を結ぶために必要な資料
一時生活再建費	生活を再建するために一時的に日常生活費を賄うことが困難である費用

教育支援資金

教育支援金	学校教育法に規定する高校、大学または高等専門学校に就学するために必要な経費
就学支度金	教育支援費の貸付対象となる学校への入学に必要な経費

不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、低所得で65歳以上の高齢者世帯の方への不動産を担保とした生活資金

※貸付を行うにあたっては返済していただく必要があることから、一定の条件を満たしている必要があります。また、貸付の種類によって条件等の違いがありますので、詳細は下記までお問い合わせください。

問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060

福祉資金

他の資金借り入れが困難な所得の低い世帯や、障がい者・高齢者の方がいらっしゃる世帯への生活資金等

福祉費	生業を営むために必要な経費
	技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費
	住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費
	福祉用具等の購入に必要な経費
	障害者自動車の購入に必要な経費
	中国残留邦人等にかかる国民年金保険料の追納に必要な経費
	負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費
	介護サービス、障がい者サービス等を受けるために必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費
	災害を受けたことにより臨時に必要なとする経費
	冠婚葬祭に必要な経費
	住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費
	就職、技能習得等の支度に必要な経費
その他日常生活上一時的に必要な経費	

大口町表彰式

ほか表彰のご紹介

平成26年度



11月22日、大口町健康文化センター4階・ほほえみホールにおいて、「大口町表彰式」が行政と社会福祉協議会の共催で開催されました。
社会福祉協議会からは、会長表彰として5名、会長感謝として6団体にほう賞を授与しました。

第62回 愛知県社会福祉大会

- 県社会福祉協議会会長感謝
民生委員・児童委員(5年以上)
丹羽 純子 様
- 市区町村社会福祉協議会役員(5年以上)
楠 靖男 様
萩岡 大輝 様
安藤 文子 様
- その他社会福祉事業の進展に寄与した者
大口町心身障害児(者)親の会
市区町村社会福祉協議会職員(10年以上)
丹羽 暁美 様
山本 孝広 様

愛知県戦没者遺族大会

- 県遺族連合会会長表彰
市区町村遺族会役員
(大口町遺族会役員10年以上)
水野 清胤 様

- 町社会福祉協議会会長表彰
福社関係団体役員
(江南地区保護司会5年以上)
松岡 徳雄 様
廣瀬 利弘 様
服部 祥三 様
(大口町心身障害児(者)親の会
会長5年以上)
安藤 文子 様
- 家庭介護(5年以上)
江口 智子 様
- 町社会福祉協議会会長感謝
寄附
下小口盆踊実行委員会 様
もくせいの会 様
その他団体
(ボランティア活動10年以上)
一般社団法人丹羽青年会議所
編集ボランティアOZ(オズ)
ヤブルマソウ 様
大口町手話サークルほほえみ 様



家族と一緒に
ない子は、どこに
しょう？

「こんなにいろいろな問題が一度に発生するのはかと思つた。」「避難所ではルールや役割分担が大切だとわかった。」「認知症や障がいのある方など、特別な配慮が必要な人が地域のどこにいて、日頃から把握しておく必要がある。」「急がされる模擬体験で、避難所の臨場感を味わった。」「等の意見が交わされました。大規模災害時、大口町は被災地の後方支援を行う可能性があり、避難所運営は決して他人ごとではありません。地域避難所ではない、というときに頼りになるのは、住民である自分たち自身。そして、住民どうしの助け合い「共助」が非常に大切だと言われています。この模擬体験で住民の皆様が考えたことをそれぞれの地域に持ち帰り、日頃の防災や「共助」に活かされることを期待されます。」



総理大臣が
避難所訪問か～！
どうしよう？



ペット用の部屋
を設けるといい
ですね



トイレの問題は
本当に困った
な～

大口町防災研修会

11/30 避難所運営ゲーム(HUG)

避難所運営ゲームとは

避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものの。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲーム。

HUG(ハグ)とは、H(hinanzyo避難所)、U(unei運営)、G(gameゲーム)の頭文字を取ったもの。

東日本大震災時、実際の避難所運営にこの模擬体験が役立つと言われていた。



避難所では、
先に通路を作っ
てください。



避難所本部は
応接室にしま
しょう

社協が町から防災啓発事業の委託を受け、災害救援ボランティアの協力のもと、防災研修会を実施しました。この研修会は、地域避難所の担い手となる住民の方々が、運営を具体的に考えるきっかけとすることが目的。町内各区より、33名の住民代表の皆様に参加いただき、自治会役員として避難所運営す

る模擬体験を行いました。ゲームでは、避難者情報や実際に避難所で問題となった出来事が、次々と読み上げられます。いかにスムーズに避難者を受け入れ、健康で安心して過ごせる避難所をつくるべく、皆で真剣に頭を悩ませながら話し合い、会場は大いに沸き立ちました。

平成27年1月~3月分

心配ごと相談所開設日程

専門の相談員が対応し、秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。ご家族や福祉関係者からの相談も可能です。

●母子自立支援相談(第1水曜日)

経済問題、就労、進学、各種手続き等に関するひとり親家庭のための相談。女性の母子自立支援員が対応します。

●女性相談(第1・3水曜日)

家庭、離婚、人間関係、介護、子育て、DV等に関する女性のための相談。女性相談員が対応します。

内容 月	母子自立支援相談 女性相談 10:00~15:30	女性相談 10:00~15:30
1月	7日(水)	21日(水)
2月	4日(水)	18日(水)
3月	4日(水)	18日(水)

●高齢者・障がい者の弁護士相談(第4水曜日)

ご高齢の方、障がいをお持ちの方やそのご家族が安心して暮らしていくために、弁護士が身近な心配ごとの相談にのります。

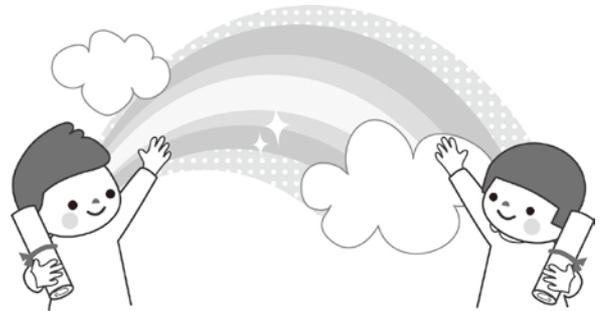
内容 月	高齢者・障がい者の 弁護士相談 13:30~16:30
1月	28日(水)
2月	25日(水)
3月	25日(水)

※弁護士相談は 完全予約制です

相談時間はおおむね30分間ですので、あらかじめ相談内容をまとめてきてください。

予約受付:社会福祉協議会 電話 94-0060

ひとり親家庭お祝金贈呈事業



社会福祉協議会では、町内在住のひとり親家庭のお子さんの卒業と新たな門出を祝して、お祝金を贈呈します

- 対象者 大口町児童扶養手当を受給され、今春保育園、幼稚園、小学校、中学校等を卒業・卒業予定のお子さんがある世帯
- 内容 対象となるお子さん一名につき次のお祝金を贈呈します
保育園、幼稚園、小学校3千円、
中学校5千円
- 手続き 社会福祉協議会窓口において申請を受付します(代理可)
- 期間 平成27年3月9日(月)から3月20日(金)
(土、日、祝日は除く)
- 時間 午前8時30分から午後5時15分
(時間等都合がつかない場合相談可)
- 必要なもの 印鑑・母子家庭等医療費受給者証又は子ども医療費受給者証
ただし代理申請の場合は代理の方が本人確認できるもの(保険証等)

問合せ先 社会福祉協議会 電話 94-0060

善意だより

社会福祉に役立ててほしいと、大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付・寄贈が寄せられました。厚くお礼申し上げますとともにご報告します。順不同(9月~11月13日取扱い分)

下小口盆踊実行委員会 様	31,311円
巳午会 様	7,871円
宮地工業株式会社 ウエルシア暖らん 様	30,000円
愛知県立丹羽高等学校生徒会 様	29,345円
匿名希望	50,000円
巢山 洋子 様	手作りビーズブレスレット
匿名希望	紙おむつ(未使用品)



下小口盆踊実行委員会 区長 西村様



愛知県立丹羽高等学校 生徒会様



巢山 洋子様 の寄贈品

「大口社協デイサービスのお年寄りへプレゼントしたい」とのご希望で、指定寄贈として頂戴しました。色とりどりの手作りブレスレットは、デイサービス利用者の皆様に大変喜ばれました。